

製品名: PPP1R2P3 ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab16427**

研究使用のみ

概要

| | |
|--------|--|
| 説明 | ウサギポリクローナル抗体 |
| 宿主 | うさぎ |
| 応用 | IHC, ICC/IF, ELISA |
| 反応性 | ヒト、ラット、マウス |
| 標識 | 非共役 |
| 修飾 | 未修正 |
| アイソタイプ | IgG |
| クローン性 | ポリクローナル |
| 形態 | 液体 |
| 濃度 | 1mg/ml |
| 保存 | アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。 |
| 輸送 | 氷袋 |
| バッファー | 50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。 |
| 精製 | アフィニティー精製 |

応用

希釈倍率 IHC 1:100-1:300, ICC/IF 1:50-1:200, ELISA 1:20000-1:40000

分子量

抗原情報

| | |
|--------------|---|
| 遺伝子名 | PPP1R2P3 |
| 別名 | PPP1R2P3; Putative protein phosphatase inhibitor 2-like protein 3; Protein phosphatase 1; regulatory subunit 2 pseudogene 3 |
| 遺伝子 ID | 153743.0 |
| SwissProt ID | Q6NXS1 |
| 免疫原 | PPP1R2P3 由来の合成ペプチド。アミノ酸範囲: 40-120 |

背景

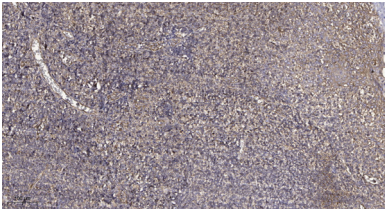
注意: 擬似遺伝子の産物である可能性があります。機能: タンパク質ホスファターゼ 1 の阻害剤。類似性: タンパク質ホスファターゼ阻

害剤 2 ファミリーに属します。注意: 擬似遺伝子の産物である可能性があります。機能: タンパク質ホスファターゼ 1 の阻害剤。類似性: タンパク質ホスファターゼ阻害剤 2 ファミリーに属します。、

研究分野

-

画像データ



パラフィン包埋ヒト扁桃腺の免疫組織化学分析。1、抗体を 1:200 に希釈した (4°C で一晚)。2、抗原賦活化には Tris-EDTA、pH9.0 を使用した。3、二次抗体を 1:200 に希釈した (室温、30 分)。